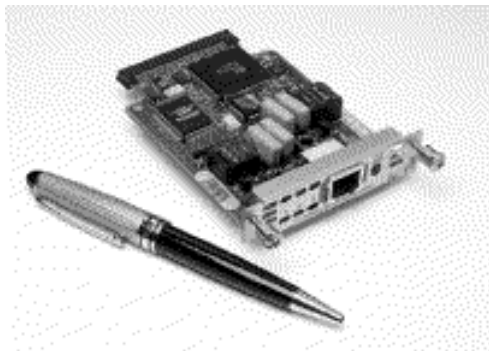


Cisco T1 DSU/CSU WAN インタフェースカード (WIC-1DSU-T1)

配置および管理タスクの削減によりインターネット/イントラネットアクセスを容易にする統合型ソリューション

シスコシステムズのT1 DSU/CSU (データサービスユニット/チャンネルサービスユニット) WANインタフェースカードは、管理型のDSU/CSUを内蔵しており、T1またはフラクショナルT1サービスに適しています。Cisco 1600、1720、2600、および3600シリーズのルータでサポートされ、費用効果の高いルータとDSU/CSUの組み合わせにより、次のような統合の利点が得られます。

- 配置および管理するデバイスとケーブル数が減少
- Cisco IOS®のコマンドラインインタフェース (CLI) によるリモートおよびローカルの構成、監視、トラブルシューティング
- 柔軟性と投資保護
- シングルベンダーのサポート
- 信頼性の向上
- 物理空間の節約



主な機能

- T1 またはフラクショナル T1 ネットワークインタフェース
- $N \times 64 \text{ kbps}$ または $N \times 56 \text{ kbps}$ ($N = 1 \sim 24$) のデータレート (非チャンネル化)
- ANSI T1.403 および AT&T Publication 62411 などの標準をサポート
- 完全管理機能

- 構成 --- Cisco IOS CLI から Telnet でリモート構成可能
- 監視 --- 1つのSNMPエンティティとして管理しやすいルータとDSU/CSU。Cisco IOS CLI により提供される広範囲にわたるDSU/CSU 統計
- トラブルシューティング --- 広範囲にわたるループバック (ネットワーク回線ループバック用の手動ボタンなど)、ビット誤り率試験 (BERT) の試験パターン、アラームカウンタ、およびパフォーマンスレポート。これらはすべて Cisco IOS CLI からアクセス可能。キャリア検出、ループバック、およびアラーム機能用のLEDも搭載。

統合型の完全管理ソリューションの利点

T1 DSU/CSU WANインタフェースカードを使用すると、シングルベンダーの簡単で完全管理の統合型ソリューションにより、トラブルもなくインターネット/イントラネットアクセスできます。構成および管理が容易であるという点で外部または個別のDSU/CSUとは異なります。さらに、T1 DSU/CSU WANインタフェースカードは完全管理機能およびモジュール性を備えているので、一般に管理機能が限られ、構成も固定される他のルータおよびDSU/CSUの統合型ソリューションとは異なります。このカードは、Cisco 1600および3600ルータのWANインタフェースカードファミリをさらに拡充し、柔軟性と投資保護を提供します。



配置と管理の時間とコストの削減

構成と管理の容易性

T1 DSU/CSU WAN インタフェースカードは、次のようにタスクを容易にしています。

- Cisco IOS の SETUP による構成作業。このユーティリティは、ルータのスタートアップ時に基本的な構成に関する一連の質問をします。また、Web ブラウザベースのインタフェースツールである ClickStart により、ポイントアンドクリック操作で WAN インタフェースカードと Cisco 1600 ルータの初期構成が可能です。
- Cisco IOS CLI による、DSU/CSU のリモートおよびローカルの構成、管理、トラブルシューティング。
 - 使い慣れた Cisco IOS CLI が利用できるため、DSU/CSU のために改めてコマンド構文を学習する必要がありません。
 - ルータとの Telnet 接続により、外部 DSU/CSU のアウトオブバンド管理を行う必要がありません。
 - Cisco IOS CLI は、広範囲にわたる DSU/CSU 統計 (24 時間の履歴など) およびトラブルシューティング機能 (DSU/CSU セルフテスト、ループバック、DSU/CSU リセット、アラームカウンタ、T1 統計など) を提供します。
- CiscoWorks/CiscoView による SNMP (Simplified Simple Network Management Protocol) 管理では、ルータおよび DSU/CSU を 1 つの SNMP エンティティとして管理。T1 DSU/CSU WAN インタフェースカードの SNMP エージェントは、標準の MIB II (Management Information Base II) シスコの統合型 DSU/CSU MIB、および T1 MIB (RFC 1406) をサポートしています。T1 のパフォーマンス統計データはすべて監視できます。さらに、ルータは DSU/CSU アラームに応じて適切な SNMP トラップを生成します。
- エンドユーザー開始用の手動のループバックボタンにより、リモートサイトのユーザーは WAN インタフェースカードのフロントパネルにある埋め込み式のボタンを押すことで T1 ネットワーク回線ループバックを簡単に開始できます。このとき、コンソールポートまたは Telnet 経由でルータにアクセスする必要はありません。
- キャリア検出、ループバック、およびアラーム用の LED により、迅速なトラブルシューティングが可能になります。

物理的な利便性

DSU/CSU WAN インタフェースカードはルータに差し込まれるので、追加のスペースは必要ありません。さらに、この統合型ソリューションでは、シリアルケーブルも必要なく、配置にかかる時間とコストを削減できます。

柔軟性と投資保護

T1 DSU/CSU WAN インタフェースカードは、モジュール型の WAN インタフェースカードにより、顧客に最大限の柔軟性と投資保護を提供します。これらのモジュール型のカードは、シスコのルータプラットフォームでサポートされます。WAN の帯域幅要件またはサービスプロバイダーの料金設定が変わっても、ユーザーはソフトウェアの構成を変更するか WAN インタフェースカードを交換することによって、WAN サービスを簡単に変更できます。また、Cisco 1600 および 3600 のルータプラットフォームで同じカードを使用できるので、ストックしておくユニット数を削減でき、WAN インタフェースカードを別のプラットフォームに移動することもできます。

シングルベンダーのサポート

WAN 接続の確立において DSU/CSU は、ルータとして同じくらい重要な役割を果たすので、多くのお客様は両方のサポート契約を結ぶことが重要になります。そのため、ルータおよび DSU/CSU のベンダーが異なる場合、複数のベンダーとのサポート契約の管理が必要になります。さらに、サービスとサポートが必要になったときに、それぞれのベンダーに電話をかける必要があり、問題を特定するのが困難になります。

シスコシステムズは、ルータ、統合型 DSU/CSU、およびその他ネットワーク機器に対し、シングルベンダーのサポートを提供しています。シスコは、サポートの信頼性とお客様の満足度の向上に専念することで、オンサイトサポートなどの幅広いサポートプログラムを提供してお客様のビジネスニーズを満たします。1 つのベンダーに電話を 1 本だけかければよいのです。シスコは、必要に応じてサポートの完全な所有権を取得します。

信頼性の向上

統合型のソリューションはコンポーネントの数が少ないので、障害ポイントも少なくなります (たとえば、統合型ソリューションでは電源は 1 つだけになるので、使用するケーブル本数も少なく済みます)。これにより、信頼性が向上します。

仕様

製品番号	説明
WIC-1DSU-T1	1ポートT1/フラクショナルT1 DSU/CSU WANインタフェースカード

Cisco IOS ソフトウェアリリース

Cisco IOS Release 11.2の場合: 11.2(12)P以上
Cisco IOS Release 11.3の場合: 11.3(3)T以上

寸法と重量

幅	7.9 cm(3.1インチ)
高さ	2.1 cm(0.8インチ)
奥行き	12.2 cm(4.8インチ)
重量(最小)	57g(0.13ポンド)
重量(最大)	85 g(0.19ポンド)

ネットワーク インタフェース

伝送ビットレート	1.544 Mbps ± 50 bps
受信ビットレート	1.544 Mbps ± 100 bps
ラインコード	AMI, B8ZS
AMI 1の密度	強制 / ビットロッキング(N X56) HDLCデータ反転(N X64)
フレーミング形式	D4(SF)およびESF
出力レベル(LBO)	0、- 7.5、または - 15 dB
入力レベル	+ 1dB0 ~ - 24 dB0

データインタフェース

データレート	N × 64 kbps(N = 1 ~ 24) 非チャネル化 N × 56 kbps(N = 1 ~ 24) 非チャネル化
インタフェース コネクタ	RJ-45
システムタイミング	ネットワークと内部

診断

ループバック	ネットワーク回線ループバック --- ユーザーが開始 ネットワーク回線ループバック用の埋め込み式のプッシュボタン(トグルのオン/オフ) ネットワーク回線ループバック --- 電話会社 ネットワークペイロードループバック ローカルDTEループバック リモート回線とペイロードループバック (コード: V.54 ¹ , ループアップ、ループダウン)
セルフテスト	ユーザーが開始するセルフテスト
試験パターン (BERT)	1:1、1:2、1:4、1:8、3:24、QRW、オール0、オール1、2つのユーザープログラム可能な24ビットパターン

診断	
ネットワーク (T1)アラーム	ネットワーク信号の損失(赤色アラーム)、ネットワークフレームの損失、ネットワークからの受信(青色アラーム(AIS))、ネットワークからの受信(黄色アラーム)
パフォーマンス レポート / エラーカウンタ	CRC、BPV、OOV、エラー秒数、バーストエラー秒数、重大エラー秒数、SFフレーミングのFtおよびFsフレーミングエラー、ESFフレーミングのFPSフレーミングエラー、15分毎の24時間履歴の保存
LED	CD(データキャリア検出) LP(ループバック) AL(アラーム)

¹ Cisco IOS Release 11.2(14)P 以上では、V.54ループバックをサポート

管理

Telnet/コンソール	Cisco IOS CLIによるリモートおよびローカルの構成、監視、およびトラブルシューティング
SNMP	1つのSNMPエージェントにより管理されるルータとDSU/CSU(ルータ/DSU/CSUは、ユーザーからは1つのネットワークエンティティとして見えます。)標準MIB (MIB II) シスコの統合型DSU/CSU MIB RFC 1406 T1 MIB
SNMP	トラップ アラームに応じて生成

適合規格

FCC Part 15 Class B
FCC Part 68
CS-03
UL 1950(3rd edition; UL 1459を含む)

標準

AT&T Pub 62411
ANSI T1.403

環境

動作時温度	0 ~ 40 (32 ~ 104 ° F)
非動作時温度	- 20 ~ 65 (- 4 ~ 149 ° F)
相対湿度	動作時10 ~ 85%(結露しないこと)、非動作時5 ~ 95%(結露しないこと)



シスコシステムズ株式会社

URL: <http://www.cisco.com/jp/>
問合せ URL: <http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter/>
〒 107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館
TEL: 03-6670-2992

電話でのお問合せは、以下の時間帯で受付けております。
平日 10:00 ~ 12:00 および 13:00 ~ 17:00

お問い合わせ先